

～沖縄にここに元気島より～

2009年
2月号
第49号

チャンプル通信

※チャンプルとは...もとは「混ぜ合わせる」という意味の沖縄方言。様々な歴史を背景に、沖縄の人々が培ってきた異なる文化を受け入れる寛大な心や、様々なものを「混ぜ合わせ」、さらに良いものに発展させていく沖縄独自の融合文化のことをいいます。

http://www.okinawanikonikogenkijima.jp/ チャンプルーウコン 検索

不況のときこそ
みんなで、明るく、
楽しく、前向きに!!



代表 本村周一

このコーナーは皆様にも少しでも「心」を伝えたいと思い、手書きにてお待ちしております。乱筆・乱文、「」を承けたさい。

「不況またよし」
 年が明けて、早いもので、もう一ヶ月あまりが過ぎました。
 商売をしている私たちににとっては、相変わらず、あまりいい
 話題がきこえてきません。
 松下幸之助公翁は、「不況またよし。不況は改善、発展
 への好機である。」とおっしゃったそうです。
 この言葉を、企業の立場からとうえると、「不況」という
 のは、お客様に「絶対に必要」と思っていただけのような
 「本物の商品やサービス」を追求してゆく。言い換えれば、
 「足元を見つめ直す」としてもいい機会かもしれません。
 株や不動産などが、「一番の資本」と重んじられたバブル
 の崩壊から、今回の不況ははじまりました。同時に、本当の
 意味で、一人一人にとっての「資本」の意味が問われる機会です。
 私は、「体や健康」が、「一番の価値」となる「カラダ資本主義」
 の幕明けになるのではとひそかに考えてあります。
 自社の商品やサービスにより磨きをかけ、「本物」を追求し、
 「カラダ資本主義」の一翼をになうべく、明るく、元気に「不況また
 よし」の精神でがんばろう!!と心に誓っております。



宮城みつ代さん ● 89歳(大正8年6月生まれ)

大宜味村塩屋出身。4歳の頃、ご両親が南米ペルーに移住したので、祖母に育てられる。教員だった父の影響で、教師を目指し高等科まで進学するも、その父が高等科1年の時に亡くなり、断念する。その後、大阪の病院に勤めている時に大東亜戦争が勃発し、青年学校の寮母となる。すごく大変な時代だったが、その時の学生や教師との関わりは青春時代の一番の思い出。現在の一番の楽しみは、年1回の妹さんお二人との食事会と元気なみつ代さん。

今月の
元気な顔

今月の「ご来社ありがとうございます！」



居酒屋『七・福・亭』の屋島こずえさん
いつも、明るい笑顔でお弁当を届けてくれる、『七・福・亭』の屋島こずえさん!うちの社の近くに居酒屋の店舗があるのですが、居酒屋だけにとどまらず、お弁当やパンの販売、各種ケーキタリングもおこなってくださいます。日替わりの美味しそうな献立に、ご飯は白米が玄米を選べますし、主菜や副菜のバランスも良く、健康が気になる方にも嬉しいこだわり弁当です!お昼はどうしても外食が多く、好きなものだけを食べて偏食になりがちですが、『七・福・亭』さんのお弁当ならそんな心配はいりません!屋島さん、これからも美味しく健康的なお弁当を宜しくお願いします。



(伊礼)

ここに元気な
ニコゲン
Nikogen Club
倶楽部

高
齢期にも強い味方「ウコン」で元気。

私は高齢期ですが元気です。これもひとえにウコンの力と感謝しています。三、四ヶ月前でしたか新聞にウコンには認知症になりにくい成分が含まれていると大学の研究で発表していました。それはクルクミンと言った成分を記してあり、私もウコンを未永く愛飲しようと思っている今日この頃です。



(玉城)

高植様、お便りありがとうございます。クルクミンには、血液の浄化や血管や脳細胞の老化予防や、シミ・シワを防ぐとも言われています。健康はもちろんですが、若さも保ちたい私は、毎日ウコンを3粒から6粒飲んでます。これからも宜しくお願いします。

検
査結果「いいですね」で喜び。

山形県 M・Mさま
ここに元気島のみなさん、いつもありがとうございます。ウコンを飲んでから19回になります。毎月病院の薬と健康食品を飲んでいきます。ウコンを飲んでいて病気の検査では「いいですね」と言われます。これからも飲み続けていきたいと思えます。



(伊礼)

おハガキありがとうございます!M・M様とはもう長いお付き合いになりますね。検査結果も良好との事で大変嬉しく思います。お客様のこいつたお声がいっつも私達を元気づけてくれます。お客様が元気でいられるよう私達スタッフもサポートしてまいりますのでこれからもどうぞ宜しくお願いします。

石
垣島へ行って来ました。

いつも有難うございます。チャンプルウコンのお陰で、楽しくお酒をいただけ、仕事も頑張って毎日働ける事が出来ています。先日、会社の旅行で石垣島へ行って来ました。その時もウコンを持参し、泡盛を美味しく飲ませていただき、次の日もスッキリ目覚め楽しい旅が出来ました。これからも続けてウコンとお付き合い合せて頂きたいと思っています。



(飯田)

谷中さま、旅先へもチャンプルウコンを持参して頂き、誠にありがとうございます。しかも、沖縄の石垣島へ来ていたなんて、何か深い縁を感じずにはいられません。これからも美味しいお酒を健康的に楽しめるよう、その手助けとしてチャンプルウコンをよろしくお願ひします。

友
人にも薦めたいです。

大阪府 初田 唯一さま
休肝日がないので心配ですが、ウコンを愛用して検査結果も現在は正常値です。肝臓によいと言った「ウコン」を愛用して、自分自身の体をいたわり気を付けて頑張ります。友人にも薦めたいです。



(砂川)

初田様、お葉書ありがとうございます。ウコンの効果は、お酒を飲まれる方は特に実感されていることと思います。まさに私もそのなかの一人です。これからもチャンプルウコンを飲んで健康で楽しい日々を過ごしてくださいね。

お客様からお寄せいただいたお便りを紹介するコーナーです。日々の暮らしの中で見つけたちょっといい話や感動したことなどを教えてください。絵手紙や写真・書道・俳句・川柳などの作品も大歓迎です。お便りが採用された方には沖縄のささやかなプレゼントをご用意しています。

お便りのあて先

〒903-0126 沖縄県中頭郡西原町字棚原235-1
(株)沖縄美健 沖縄にここに元気島
「チャンプル通信 お便りコーナー」係

ご注文ハガキの表面も是非ご利用ください。

『私の孫自慢』 お客様の可愛いお孫さんを自慢しませんか?

お申し込みの際はお孫さんのお写真、お客様のお名前、お孫さんのお名前、年齢、性別を書いて、下記までお送りください。なお、メールでも受付いたしております。所定の内容を記載、画像データを添付し、下記メールアドレスまでお送りください。お送りいただきましたお写真は随時、もれなく掲載させていただきます。

〒903-0126 沖縄県中頭郡西原町字棚原235-1
(株)沖縄美健 沖縄にここに元気島「私の孫自慢」係
E-mail info@nikonikogenki.com

ホームページも チャンプルーウコンの沖縄にここに元気島 http://www.okinawanikonikogenkijima.jp/ チャンプルーウコン 検索
ぜひ見てください!! ●毎日更新のスタッフ日記 http://okinawanikonikogenkijima.ti-da.net/ *周ちゃん社長の日記 http://shuchan.ti-da.net/

お問い合わせはコチラまで! フリーダイヤル ☎0120-372-698 FAX 0120-766-702

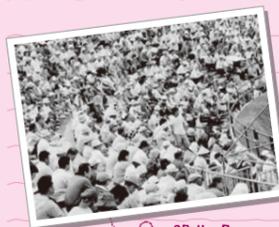
※お引越し予定のあるお客様へ | お引越しの際は事前にお知らせ下さい。住所変更のお知らせがないと、商品のお届けに不備がでてしまいますので、ご協力宜しくお願いします。(※郵便局のような自動転送はございません。)

闘牛



モー

今年の干支は「丑」。沖縄では、「牛」と聞いて、気持ちが高ぶる県民も多いようです。それは、闘牛が盛んな地域が多くあるから！スペインの闘牛と違って日本の闘牛は、牛同士の格闘を言います。愛媛や新潟なども闘牛は盛んですが、沖縄県内には「うるま市」をはじめ11の闘牛場があり、休日や大会時期には多くの観客で埋まります。沖縄では明治40年ごろから農家の娯楽として始まり、昭和



闘牛場

10年には闘牛によって退廃した地域を当時の県農務課で指導したというちょっと変わった逸話もあります。戦後は有

ゆんたくガイド

料化され大衆娯楽となるまでに発展しました。闘牛の醍醐味は一見のんびりしている牛が勝負が始まった途端、その重量感溢れる体をぶつけ合う様。多くの決着はどちらかの戦意喪失で決まりますが、「いったん相手が逃げると、ほとんど追うことなく、必要以上に相手を傷つけることのない紳士的ふるまい。自らの勝利を理解するがのような勝ち誇った態度。」(比嘉良憲氏、闘牛史研究家)に魅力を感じ、闘牛場に何度も足を運ぶ沖縄通な観光客ファンも多くいます。観光の機会がありましたらご参考ください。



闘牛



喜久川

2月のプレゼント

抽選で5名様に
珍品堂のサクサクサンド(黒糖クリーム) 10個入り



沖縄産100%のさとうきびだけで作った純粋な黒糖の粉末を、上質なミルククリームに混ぜ込んだ一品、甘過ぎずその名の通りサクサク感がたまりません！沢山の応募お待ちしております。

ご住所・ご氏名・ご年齢・お電話番号をお書きになり、下記のおまでまでご応募ください。
〒903-0126 沖縄県中頭郡西原町字棚原 235-1 (株) 沖縄美健 沖縄にここに元気島「チャンプルー通信2月号プレゼント」係
平成21年3月10日 当日消印有効

当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます

※沖縄の方言で「クスイ」は薬、「クスイムン」は薬になるものをいいます。昔から沖縄で大事にされてきた「医食同源」の思想のこと。



材料 蒸し田芋…大2コ 砂糖…大さじ3
揚げ油…適量 醤油…大さじ4
水…大さじ4

- 田芋を2cm角位の拍子木切りにする。
- 鍋に分量の砂糖、醤油、水を入れ、ひと煮立ちする。
- 田芋の表面の色が変わるぐらいまで油で揚げる。
- 熱いうちに②に浸し、味を染みこませたら出来上がり。

※砂糖、醤油の分量はお好みで調整してください。

食は医食同源 クスイ

【田芋の空揚げ】 沖縄には昔からの伝統行事やお受け継がれております。そんな祝事や行事料理に欠かせないのが沖縄特産田芋。湧き水で育つ田芋は水芋ともいわれ、子芋や孫芋を次々と増やす事から子孫繁栄の縁起物です。主成分はデンプンですが、鉄分やカルシウム、食物繊維も多く含まれています。伝統料理「田芋の空揚げ」は、半月または拍子木切りにした蒸し田芋を素揚げし、砂糖醤油をからめただけのシンプルながら、その美味しさは万人に愛されています。表面はカリッ、中はもっちりとして田芋独特の旨みと香りが堪能できる逸品です。



「練習前にパチリ」

元気島スタンプ日記



代表本村の「うちなーぐち」講座
タンチヤヤー「短気者」
すぐにプリプリ怒り出すあいつは、タンチヤヤーの典型だ。



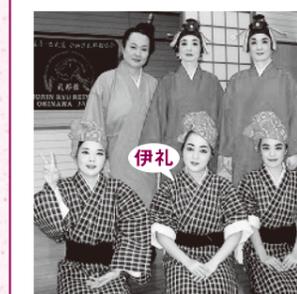
伊礼

元「共同体の中心」を意味し、羽衣伝説ゆかりの察度王時代には政治・経済文化の中心地であり海外交易の発信地でした。しかし、第2次大戦後は中部と南部の接点に位置する宜野湾市の中央部の台地は普天間飛行場、北部はキャンプ瑞慶覧と全地域の32.4%を米軍基地が占める街となっています。沖縄戦最大級の激戦地嘉数高台は普天間飛行場が一望でき、国会議員やマスコミが視察や取材に訪れます。近年、市街地化が進出し西海岸地域には沖縄コンベンションセンター、宜野湾海浜公園、トロピカルビーチ、マリナ、ホテルなど様々な施設が集積し、観光・商業地域としての発展を目指しています。また、横浜ベイスタースのキャンプ地でもある宜野湾市は、沖縄の行事料理に欠かせない田芋やキクの生産地として有名です。



市の概要
面積 19.70km²
人口 92,209人(08.11月現在)
市の木 リュウキュウコクタン
市の花 キク
市の花木 サندانカ

あの町この町 宜野湾市



琉球舞踊のお稽古仲間です。

私の好きな言葉

父母は習慣の教師、家庭は習慣の道場

福沢諭吉の言葉で、親としての責任感を強く感じます。やはり率先垂範！



喜久川

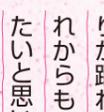
尚巴志ハーフマラソンに引き続き、2月はおきなわマラソンに出場します。今回はフルマラソンになります。が頑張つて完走したいと思い、仕事終わりに練習しています。おきなわマラソンは、沖縄県下唯一の日本陸連公認の競技マラソン部門と一般参加型の市民マラソン部門、同時開催の高校・一般10kmロードレース部門を併設したマラソン総合イベントです。アップダウンの多いコースはNANAマラソンより難関とモ…。



米山

元気島写真館

納得いく踊りを目標に、稽古、稽古。可き道に果て無し
小学校6年生から始めた琉球舞踊。気づけば14年経ちました。この間に部活や勉強で一時は踊りから離れたいた時もあるのですが、なんだかんだと戻っています。(笑)お稽古をしていて感じる事は、「芸道に果てなし」ということです。どんなに練習を積んでも、いまだに満足のいく踊りはできません。でも、だからこそ続けているのかもしれないな、と思っ今日この頃です。いつか、満足とまではいなくても、納得した踊りが踊れるように、これからも続けていきたいと思います。



伊礼